

# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成 31 年 3 月 6 日)

- |   |  |                  |     |
|---|--|------------------|-----|
| 1 | 2018年の年間外国人宿泊者数及びインバウンド観光<br>関係ランキングにおける第1位の獲得について | 観光戦略課<br>国際観光誘客室 | P 1 |
| 2 | 米子ソウル便、米子香港便の増便継続と韓国旧正月期間に<br>おけるチャーター便の運航結果について   | 観光戦略課<br>国際観光誘客室 | P 2 |
| 3 | 台湾航空会社及び旅行社による県内視察について                             | 観光戦略課<br>国際観光誘客室 | P 3 |
| 4 | ユネスコ世界ジオパーク再認定に係る審査結果について                          | 観光戦略課            | P 4 |

## 観光交流局



# 2018年の年間外国人宿泊者数及び インバウンド観光関係ランキングにおける第1位の獲得について

平成31年3月6日  
観光戦略課国際観光誘客室

より多くの外国人観光客に本県を訪問していただくため、現地旅行博への出展や現地旅行会社と連携したPR、インターネットを活用した観光情報発信、さらには動画を活用した魅力発信など、様々な方法で積極的に観光情報発信を行ってきました。

その成果として、以下のとおり、2018年の年間外国人宿泊者数が過去最多を更新すること及び鳥取県がインバウンド観光関係ランキングで第1位を獲得したことを報告します。

## 1 2018年の年間外国人宿泊者数

これまでのプロモーションの成果により、本県を訪れる外国人観光客は着実に増加し、2018年の本県の年間外国人宿泊者数は速報値で過去最多となる183,630人となりました。

### (1) 好調の要因

- ・特に香港便の増便及び搭乗率は好調に推移しており、来県者が増加した。
- ・海外メディアやインターネットを活用した観光情報発信が韓国、香港、台湾、中国だけでなく東南アジアや欧米の個人客に響いたことなどが宿泊客増につながった。

### (2) 国籍別宿泊者数

韓国：45,140人(-8.9%)、香港：38,190人(+38.8%)、台湾17,650人(+9.1%)、  
中国：14,120人(+28.4%)、アメリカ：3,710人(+39.5%)、タイ：2,960人(+68.2%)、  
シンガポール：1,790人(+132.5%)、フランス：1,420人(+115.2%)

## 2 外国人向け有力旅行情報ウェブサイト「ガイジンポット」で「外国人が訪れるべき日本の観光地」第1位を獲得

国内最大級の外国人向け日本情報サイト「ガイジンポット (GaijinPot)」で、2019年外国人が訪れるべき日本の観光地ランキング第1位を獲得しました。

### (1) ランキング順位

#### 第1位 鳥取県

第2位 福岡県 (福岡県)、第3位 代官山 (東京都)、第4位 小豆島 (香川県)、  
第5位 甲州市 (山梨県)

### (2) 獲得理由 (ガイジンポットコメント)

三徳山投入堂までの登山や砂丘でのパラグライダー、山陰海岸ジオパークでのカヤック体験など体験型の観光資源が充実しているほか、漫画やアニメの聖地が多いことが1位につながった。

### (3) ガイジンポットについて

2019年2月に20周年を迎える、欧米人を中心とする訪日・在日外国人認知度が非常に高い情報サイトで、日本にまつわる様々な情報を英語で配信し、国内外の外国人から高い支持を得ている。月間770万閲覧数、85万訪問者数(うち56%が海外在住者)で、外国人向け日本情報サイトとしては最大級。記事の制作は、英語圏を中心とした米国、英国、カナダ、オセアニア、ヨーロッパ在住もしくは出身の100名以上の外国人記者の協力を得て行っている。

## 3 楽天トラベル2018年インバウンド人気上昇都道府県ランキング第1位を獲得

旅行予約サービス「楽天トラベル」が「2018年訪日旅行(インバウンド)人気上昇都道府県ランキング」を発表し、鳥取県が前年同期比伸び率第1位となりました。

### (1) ランキング順位

#### 第1位 鳥取県 (前年同期比 +189.6%)

第2位 福島県 (前年同期比 +184.6%)、第3位 岩手県 (前年同期比 +139.4%)  
第4位 新潟県 (前年同期比 +138.1%)、第5位 山形県 (前年同期比 +130.9%)

### (2) 集計方法

2018年1月1日～12月31日の期間における楽天トラベルの外国語サイト(6言語10サイト)経由の入泊数を集計し、前年同期比の伸び率を算出したもの。

### (3) 獲得理由 (国際観光誘客室分析)

国際定期便が増便され来訪しやすくなったことに加え、海外メディアやインターネットを活用した観光情報発信が韓国、香港、台湾、中国だけでなく東南アジアや欧米の個人客に響いたことなどが獲得につながったと考えられる。

米子ソウル便、米子香港便の増便継続と韓国旧正月期間におけるチャーター便の運航結果について

平成31年3月6日  
観光戦略課国際観光誘客室

エアソウル米子ソウル便及び香港航空米子香港便の平成31年夏ダイヤの運航計画が発表され、引き続き増便が継続となりますので、以下のとおり報告します。また平成31年2月に、韓国(エアソウル、仁川-米子)との国際チャーター便が就航しましたので、あわせて概要を報告します。

1 エアソウル米子ソウル便の平成31年夏ダイヤの運航計画概要

- (1) 期間 平成31年3月31日(日)～10月26日(土)
- (2) 機種 A321-200(220席又は195席又は171席)
- (3) 運航スケジュール(※水曜日の増便が継続)

運航曜日	運航時間(便名)				備考
	仁川→米子		米子→仁川		
火	RS745	12:30→14:00	RS746	15:00→16:40	
水		13:25→14:50		15:50→18:05	※増便継続
木		9:10→10:40		11:40→13:00	
金		9:30→11:00		12:00→13:30	
土		9:10→10:40		11:40→13:00	
日		12:30→14:00		15:00→16:40	

※増便による利便性向上等により、平成30年11月～平成31年1月の3カ月連続で総搭乗者数が、過去最高を記録した。

2 香港航空米子香港便の平成31年夏ダイヤの運航計画概要

- (1) 期間 平成31年4月3日(水)～10月26日(土)
- (2) 機種 A320-200(174席)
- (3) 運航スケジュール(※火曜日の増便が継続)

運航曜日	運航時間(便名)				備考
	香港→米子		米子→香港		
火	HX660	10:50→16:05	HX651	17:25→20:05	※増便継続 4月16日～
水	HX650	12:00→16:50		17:50→20:35	
土					

3 エアソウル・チャーター便の運航

韓国の旧正月休暇期間に、韓国仁川国際空港～米子鬼太郎空港間のインバウンド専用チャーター便が就航し、多くの韓国人観光客が山陰両県を満喫しました。またチャーター便到着に合わせて国際定期便利用促進協議会(鳥取県、島根県、米子市、境港市、各種民間団体等)が、到着客への記念品配布を行いました。

[チャーター便概要]

- (1) 就航区間：韓国・仁川国際空港-米子鬼太郎空港
- (2) 運航日：2月2日(土)米子到着、2月5日(火)米子出発
- (3) 運航会社：エアソウル株式会社
- (4) 販売旅行社：韓国・ロッテ観光
- (5) 使用機材：A321(195人乗り)※194人搭乗
- (6) 販売旅行商品「鳥取&米子&松江 温泉旅館宿泊&懐石3泊4日」
- (7) 主な立寄地：鳥取砂丘、赤瓦・白壁土蔵群、水木しげるロード、  
青山剛昌ふるさと館、松江城、由志園ほか  
宿泊：三朝温泉、皆生温泉、玉造温泉



# 台湾航空会社及び旅行社による県内視察について

平成31年3月6日  
観光戦略課国際観光誘客室

平成30年11月に鳥取砂丘コナン空港と台中空港による4往復のチャーター便を就航した中華航空台中支店の総経理（支店長）及び台中の旅行会社が、2月15日（金）から18日（月）にかけて県内を視察しましたので、その結果を報告します。

鳥取県と台中市が平成30年11月に締結した友好交流協定に基づき、相互交流を進めるためにこの度視察を行ったものであり、今後チャーター便の就航を目指すとともに、台中からの更なる観光客誘致を図ります。

## 1 視察の概要

(1) 視察者 中華航空台中支店 許力暉（シュリーイェ）総経理 他1名  
台中の旅行会社 7名

(2) 視察日程 期間：平成31年2月15日（金）～18日（月）

月 日	主な行程
2月15日（金）	【来県日】 台湾桃園空港→岡山空港→米子市内 【宿泊：米子市内】
2月16日（土）	とっとり花回廊→水木しげるロード→由良駅・青山剛昌ふるさと館→鳥取二十世紀梨記念館 【宿泊：三朝温泉】
2月17日（日）	倉吉白壁土蔵群→白兔神社→鳥取砂丘→浦富海岸 【宿泊：鳥取市内】
2月18日（月）	鳥取砂丘コナン空港→知事表敬訪問→岡山空港→台湾桃園空港

## 2 視察結果

- ・中華航空台中支店許総経理からは、今後鳥取と台中を結ぶ連続チャーター便の就航を目指したいとの意向が示された。
- ・台湾の観光客には地方都市の文化を体験したい人が多く、チャーター便の運航実績を重ね、安定すれば定期便化の可能性はあるとの話があった。
- ・ただし、実績を重ねるためには鳥取県から台湾への送客も必要であるとの話があった。
- ・旅行会社からは鳥取県は鳥取砂丘や大山など美しい景色、自然の恵みがあり、また、カニや和牛など食も美味しく、台湾から送客すればお客様は必ず満足するとの話があった。
- ・航空会社及び旅行会社からは「今回の視察は大いに実りあるものとなった」「鳥取県の人フレンドリーで良い印象を持った」「今後は現地の観光関係者（観光地・宿泊施設等）と商談する機会を得て、チャーター便及びツアー送客につなげたい」との話があった。

## 3 今後の取組

チャーター便の就航を目指し、台中市における鳥取県の知名度向上を図る。

具体的には、平成31年度に配置を目指している台湾現地駐在員によるPR強化、台中市における一般市民向け観光説明会、ブロガー招聘等に取り組む。

## ユネスコ世界ジオパーク再認定に係る審査結果について

平成31年3月6日  
山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館  
観光戦略課

昨年8月6日から9日にかけて実施された山陰海岸ジオパークのユネスコ世界ジオパーク再認定審査の結果が、2月26日に発表されましたので、その概要について報告します。

### 1 審査結果

#### 再認定（グリーンカード）

##### <提案（ユネスコ世界ジオパーク委員会報告書（抜粋）和訳）>

- 山陰海岸ジオパークは、世界ジオパークネットワーク（GGN）の活動に積極的に参加しているが、他の世界ジオパークと更に姉妹提携を締結するなど、連携を一層強化すること。
- 他の世界ジオパークとのパートナーシップに基づき、ジオパークの国際的な価値を高めるために、世界ジオパークネットワーク（GGN）やアジア太平洋ジオパークネットワーク（APGN）の活動に積極的に参画すること。
- 余部鉄橋の新しいビューポイント（空の駅）は、鉄道に関する地域の歴史や地形地質との関係などがわかる解説パネルやリーフレットを整備すること。
- 地元産品と地質、地域の歴史、文化、自然との関わりを探求するために、地域で活動する人々との協働を更に進めること。
- 玄武洞は、地球の磁極逆転の結果に関する科学的知見を知らせる場所であるため、磁場の役割について訪問者へていねいな情報提供をすること。
- パンフレットや冊子の形で、英語や中国語による解説を増やして欲しい。おそらく、中国語の公式ウェブサイトは、中国人旅行者にとって有益である。
- 砂丘における過去の気候および気候変動の解明に関係することについて、より多くの調査研究がなされるべきである。
- ジオパークエリア内の景観地域間のつながりを分かりやすくするために、景観地域の位置や交通手段を示すパンフレットを用意すること。
- 山陰海岸ジオパークと公式協定によるパートナーになるための必要な基準を策定すること。

##### (参考：現地審査の概要)

- (1) 日程：平成30年8月6日（月）～9日（木）
- (2) 審査員：Pablo Rivas（パブロ・リバス）氏（スペイン）  
盧琴飛（Lu Qinfei：ルー・チンフェイ）氏（中国）

### 2 今後の予定

報告書の提案については、内容を精査し、山陰海岸ジオパーク推進協議会、構成府県市町等と一層の連携を図りながら取組を進めていきます。